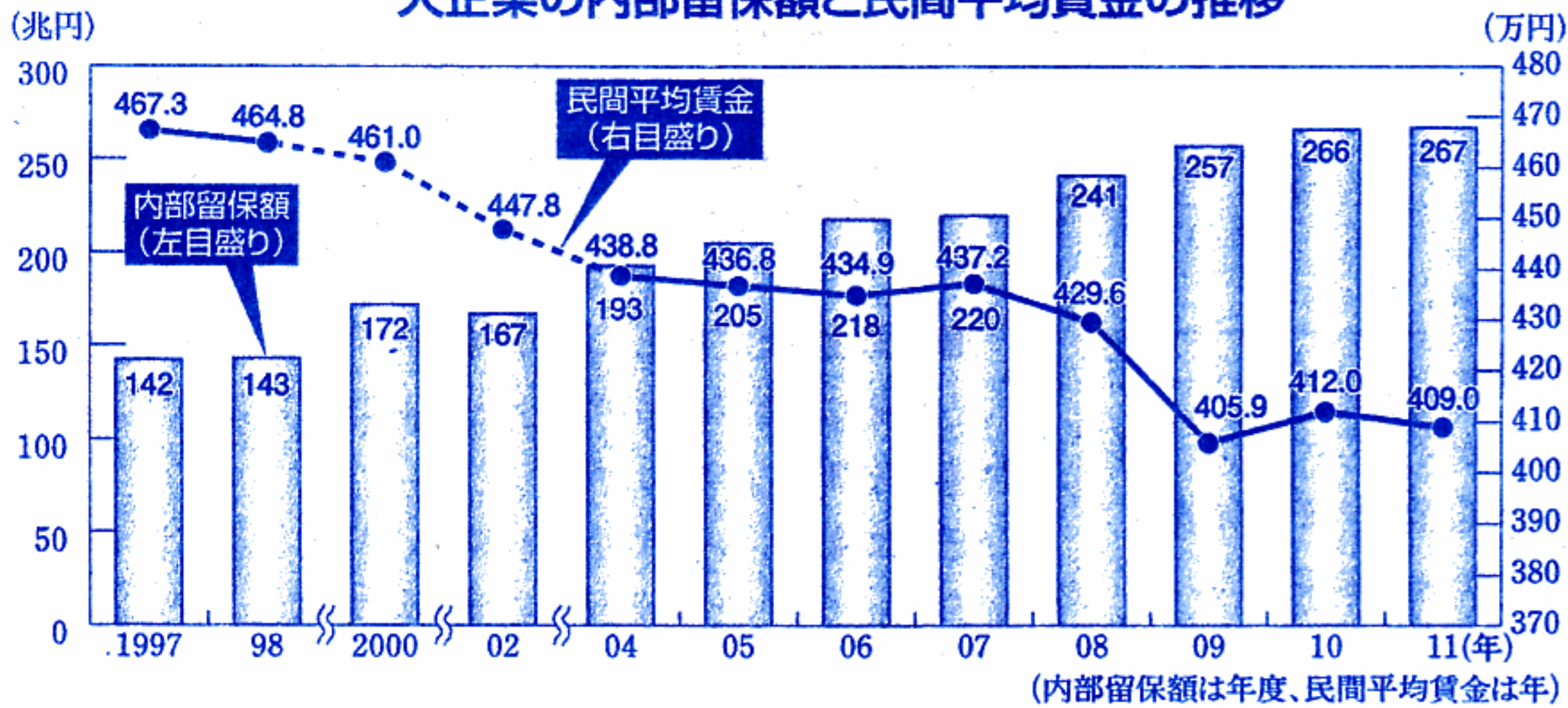


大企業の内部留保額と民間平均賃金の推移



(注) 内部留保額は「2013年国民春闘白書」、民間平均賃金は国税庁「民間給与実態統計調査」から

自公・安倍政権の問題点

デフレ
不況
脱却

金融緩和より労働者の賃金引き上げを

内部留保数パーセントで1万円のアップ可能

日本銀行に金融緩和と国債の下支えをさせても景気は良くなりません。それは借金が増える危険なことでもあり多くの経済学者は発言、かつての日銀もやってはならない政策として位置づけていました。

景気が悪いのは最大の消費者である個人の収入が上がらず需要に結びつかないからです。この解決をしなければなりません。

上のグラフでもわかるように14年間で企業の内部留保は125兆円増え、民間平均賃金は58兆円減っています。

税金を使わなくとも、民間活力・内部留保資金を数パーセント取り崩し、労働者の賃金引き上げ、非正規を正規へ、下請け単価の引き上げに回すことが、結果企業の儲けにつながり景気の回復になります。

国民の意思と逆行政策

TPP、原発、平和、社会保障

安倍首相は、軍事同盟である日米安全保障条約こそ最優先で堅持しなければならないと発言しています。

関税撤廃でアメリカの農産物、知的労働、医療制度導入へ道を開く TPP への参加。原発の燃料であるウランの購入を未来まで続ける原発推進。沖縄だけでなく全土で米兵による被害、爆音による被害をもたらしている米軍基地問題。どれも住民



の意思と自公・安倍政権の政策はまったく反対。「民意に基づく政権」ではありません。

あわせて、年金の引き下げをはじめ、医療、介護、障がい者施策は改悪です。生活保護基準の引き下げで様々な施策に影響し、「生活困窮者」がますます生活しにくい社会になります。

税と社会保障一体改革の中身が、庶民増税と社会保障の改悪、サービスの低下を目指していることがはっきりとしました。改善へ国民総力で反撃する時ではないでしょうか。



よし
くらしの
「由さん」の 便り

2013年 2月 304号

川西市議会議員 (日本共産党)

住田由之輔 すみだよしのすけ

連絡先・下加茂 1-24-23

ケイタイ 090-9283-6739

市民への情報は住田のブログへ。「由さん」のくらしの便りか「住田由之輔」で検索

だれがやっても

同じでしょうか

自民党は財界支援の政策 日本共産党は国民のくらしを応援

経済財政諮問会議(閣僚以外のメンバー)

白川 方明 日本銀行総裁
伊藤 元重 東大大学院経済学研究科教授
小林 喜光 三菱ケミカルH社長
佐々木 則夫 東芝社長

産業競争力会議

秋山 咲恵 サキコーポレーション社長
榊原 定征 東レ会長
坂根 正弘 コマツ会長
佐藤 康博 みずほフィナンシャルG社長
竹中 平蔵 慶応義塾大学教授
新浪 剛史 ローソン社長
橋本 和仁 東京大学大学院教授
長谷川 閑史 武田薬品工業社長
三木谷 浩史 楽天社長

国の政策決定をどこでだれがするのでしょう。

民主党は「政治家がする」と言いましたが、結局は官僚主導の政策になりました。

安倍政権は、かつて小泉政権で「日本をダメにした構造改革」を主導した経済財政諮問会議を復活、日本経済再生本部も発足させ、その中の産業競争力会議のメンバーに構造改革を進めた竹中平蔵氏をいれています。

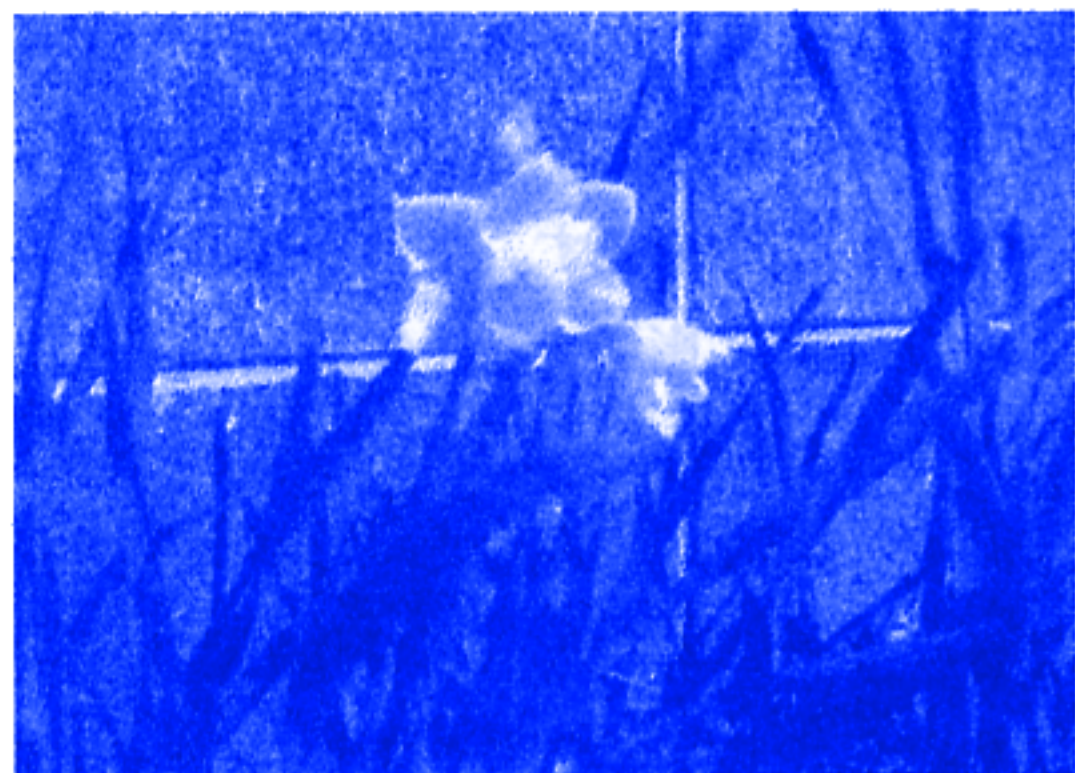
左記にみられるように、「日本のかじ取り」を決める会議には日本企業のトップを入れ、それを応援する学者で構成していますから、おのずと「大企業のため」の政策が打ち出される仕組みです。庶民代表、ましてや社会的弱者を代表する人は一人もいません。

教育再生会議も発足させ、歴史を侵略戦争美化に塗り替える「新しい歴史教科書をつくる会」元会長や右翼作家として有名な曾野綾子氏を起用しています。まさにそれらが自公・安倍政権の体質です。

政策決定のメンバーを変えれば国民のための政治は実現できます

企業・団体献金も政党助成金も受け取らない日本共産党だから

庶民・中小零細企業の立場で活躍できます



国民の大半は平和で安心してこの日本で暮らしたいと願っています。その実現はやっぱり主権者国民が責任もって担っていかねばなりません。お互いその決意が必要でもあります。

市政に対するご意見をください

川西市議会3月定例議会日程

2月12日(火)。予算大綱説明

14日(木)。議会運営委員会、定例議会の運営について

21日(木)。議会初日、市長の施政方針など

28(木)。3月1日(金)。各派総括質問

3月4日(月)5日(火)。一般質問

6.7.8日。議案審査

11.12.13日。一般会計予算審査

14.15日。特別会計予算審査

26日(火)。議会最終日

確定申告の時期

税務相談会を開きます

2月27日(水曜日)

午後1時から4時

住田由之輔生活相談事務所にて

下加茂 1-24-23